

高知県感染症発生動向調査（週報）

2022年 第45週（11月7日～11月13日）

インフルエンザ予防接種について！

季節性インフルエンザは、その年により流行の程度に差がありますが、例年11月頃から患者が増え始め、12月から3月頃にかけて流行します。インフルエンザワクチンには、インフルエンザウイルスに感染した場合に発症をある程度抑える効果や重症化を予防する効果が認められており、抗体ができて予防効果が発現するためには、ワクチンを接種してからおよそ2週間かかると言われています。かかりつけ医等医療機関にご相談のうえ、予防対策の1つとして予防接種をご検討下さい。

【感染症予防の基本】

予防接種は大切です。

予防接種とは、病気に対する免疫をつけたり、免疫を強くするために、ワクチンを接種することをいいます。予防接種は病気にかかることを予防したり、人に感染させてしまうことで社会に病気が蔓延するのを防ぐ効果があります。また、ワクチンを接種していた方は病気にかかったとしても、重い症状になることを防げる場合があります。

●高知県庁ホームページ 健康対策課感染症対策 予防接種について

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/kansen-yobousessyu.html>

[新型コロナウイルスワクチン接種について](#) | 高知県庁ホームページ (kochi.lg.jp)



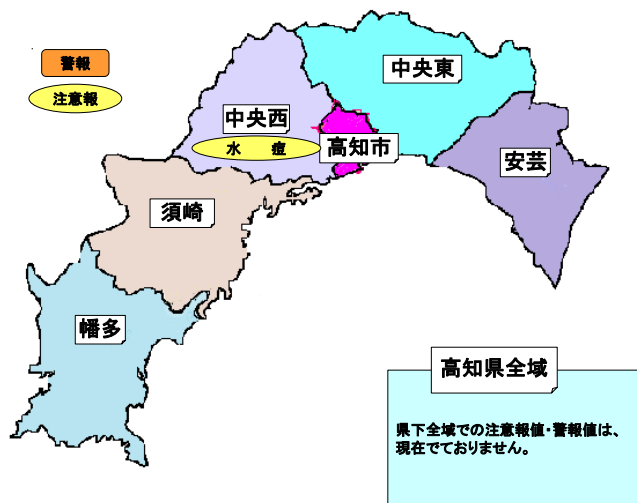
★県内での感染症発生状況

インフルエンザ及び小児科定点把握感染症（上位疾患5疾患）

↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
RSウイルス感染症	→	1.67	幡多、中央東で減少していますが、中央西、安芸で増加しています。
感染性胃腸炎	→	1.15	中央東で減少していますが、須崎、安芸で急増、中央西で増加しています。
手足口病	→	0.59	高知市で減少していますが、須崎で急増、中央東で増加しています。
突発性発疹	→	0.30	安芸で急減、高知市で減少していますが、幡多、中央東で急増しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	0.22	安芸で急減、県全域、高知市、須崎で減少しています。

★地域別感染症発生状況



★県内で注目すべき感染症（注意点や予防方法）

○RSウイルス感染症に気を付けて！

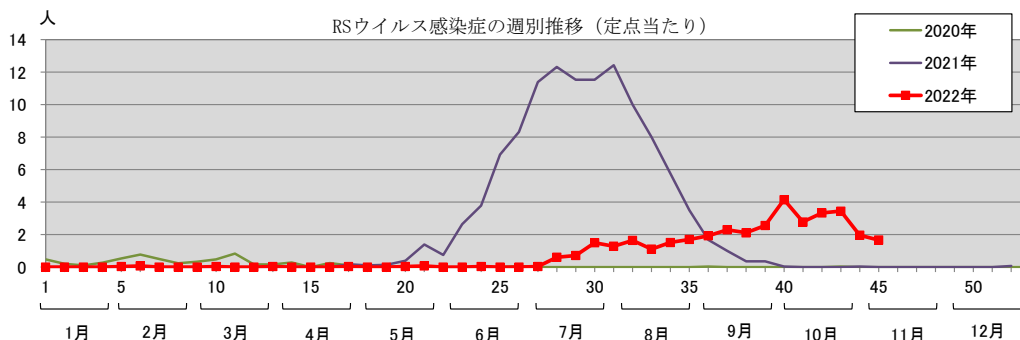
この病気は2日～1週間（通常4～5日）の潜伏期間の後に、軽い風邪様の症状で発症し、通常1～2週間で軽快しますが、授乳期早期（生後数週間から数ヶ月）に初感染した場合は、細気管支炎、肺炎といった重篤な症状を引き起こすことがあります。一方、年長児や成人は、感染しても症状が軽いことが多いため、気が付かずに感染源となることがあります。また、高齢者では急性の、しばしば重症の下気道炎をおこす原因となるため、長期療養施設では集団発生への注意が必要です。

早産児や慢性呼吸器疾患を有するハイリスクな乳幼児の重症化を予防する方法として、パリビズマブ（抗RSウイルスヒト化モノクローナル抗体）の投与があります。（本剤の添付文書では、投与に際しては学会等から提唱されているガイドライン等を参考とし、個々の症例ごとに本剤の適用を考慮することとされており、保険適用となっています。）

また、同じ呼吸器感染症でヒトメタニューモウイルス（hMPV）感染症があります。

定点医療機関からのホット情報では、hMPVによる感染症が中央東14例、高知市11例、幡多7例の合計32例報告されており、年齢別にみると0歳から5歳で発症しています。

高齢者等成人に感染することもあり、流行時期には高齢者施設等での集団発生も散見されていますので注意してください。有効なワクチンが無いことから、感染予防には、手洗い、うがい、マスクの着用、接触感染対策が大切です。



<予防方法>

- ・現在、ワクチンはありません。
- ・咳エチケットと手洗いを心がけましょう。

ダニの感染症（SFTS・日本紅斑熱・つつが虫病）に注意！

第45週に幡多保健所から「SETS（重症熱性血小板減少症候群）」の発生届が1例ありました。

「日本紅斑熱」や「SFTS（重症熱性血小板減少症候群）」は屋外に生息するダニの一種で、比較的大型（吸血前で3～4mm）の「マダニ」が媒介する感染症です。

「マダニに咬まれないこと」がとても重要です。

マダニは、暖くなる春から秋にかけて活動が活発になります。人も野外での活動が多くなることから、マダニが媒介する感染症のリスクが高まります（全てのマダニが病原体を持っているわけではありません）。

【マダニに咬まれないために】

- 長袖・長ズボン・長靴などで肌の露出を少なくしましょう。
- マダニに対する虫除け剤（有効成分：ディートあるいはイカリジン）を活用しましょう。
- 地面に直接座ったりしないよう、敷物を使用しましょう。
- 活動後は体や衣服をはたき、帰宅後にはすぐに入浴し、マダニに咬まれていないか確認しましょう。

ペットの散歩等でマダニが付き、家に持ち込まれることがありますので注意しましょう。

また、「ツツガムシ」に咬まれることによって感染する「つつが虫病」にもご注意ください。高知県では秋から冬にかけて多く報告されており、ダニの一種である「ツツガムシの幼虫（0.2mm）」が媒介する感染症です。（マダニ同様全てのツツガムシが病原体を持っているわけではありません。）

予防対策については、マダニと同じく「ツツガムシに咬まれない」ことです。

屋外活動する時には、長袖や長ズボンで肌の露出を避けることや、ツツガムシに対する虫除け剤（有効成分：ディート）を活用するなどマダニと同様の対策を実施しましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～数週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診してください。受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出てください。

- 重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に関する Q&A（厚生労働省）
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/sfts_qa.html
- 高知県衛生環境研究所 ダニが媒介する感染症及び注意喚起パンフレット
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内 容	保健所
2 類	結 核	1	62	90 歳代 女性	安 芸
		1		80 歳代 女性	
		1		90 歳代 女性	
		1		90 歳代 女性	中央東
		1		60 歳代 男性	
		1		70 歳代 男性	
4 類	重症熱性血小板減少症候群	1	7	80 歳代 男性	幡 多
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	7	60 歳代 男性	高知市
	百日咳	1	8	0～4 歳代 女性	
		1		15～19 歳代 女性	
		1		30 歳代 女性	
梅毒	1	39	30 歳代 男性		

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報	
安 芸	田野病院小児科	アデノウイルス扁桃炎 1 例（2 歳男）	
中央東	おひさまこどもクリニック	hMPV 感染 4 例（7 か月～4 歳）	
	高知大学医学部付属病院小児科	突発性発疹 1 例（3 歳女）	
	早明浦病院小児科	アデノウイルス胃腸炎 1 例（2 歳男） hMPV 感染症 3 例（4 か月女、1 歳男、4 歳女）	
	JA 高知病院小児科	RS ウイルス気管支炎 4 例 マイコプラズマ気管支炎 7 例 hMPV 気管支炎 7 例	
高知市	高知医療センター小児科	hMPV 4 例（1 歳男、3 歳女、5 歳男女）	
	けら小児科・アレルギー科	病原性大腸菌腸炎（血清型不明）1 例（11 歳） カンピロバクター腸炎 1 例（12 歳） RS ウイルス気管支炎 1 例（3 歳） hMPV 気管支炎 4 例（1 歳 2 人、2 歳、3 歳）	
	三愛病院小児科	hMPV 2 例（4 歳男 2 人）	
	福井小児科・内科・循環器科	溶連菌感染症 3 例	
	ふないキッズクリニック	hMPV 感染症 1 例（1 歳女）	
須 崎	もりはた小児科	RS ウイルス感染症 6 例	
幡 多	こいけクリニック	hMPV 感染 1 例（4 歳男）	
	さたけ小児科	アデノウイルス 1 例（2 歳男） 水痘 1 例（5 歳女：ワクチン 2 回済） hMPV 1 例（1 歳女） ヘルペス歯肉口内炎 1 例（5 歳女） COVID-19 9 例（0～13 歳）	
		幡多けんみん病院小児科	hMPV 5 例（1 歳 3 人、2 歳、5 歳）

★注目すべき感染症

○無料の風しん抗体検査を実施しています

妊婦、特に妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんにも感染し「先天性風しん症候群」という病気にかかってしまうことがあります。風しんの予防には、ワクチンを接種し、風しんに対する免疫を獲得することが有効です。風しんに対する十分な免疫があるかどうかは抗体検査で確認することができます。赤ちゃんが生まれつきの病気にならないよう家族みんなで風しん抗体検査を受け、免疫がない場合は予防接種をうけることをご検討ください。

風しんは、今は成人に多い病気で、特に10代後半から50代前半の男性、20代から30代の女性が多く発病しています。

特に昭和54年4月2日から平成7年4月1日生まれの男女は予防接種の接種率が低く、昭和54年4月1日以前生まれの男性は子どもの頃に予防接種を受けるチャンスがありませんでした。このことから、風しんの追加対策として、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性には2023年3月31日までの間、無料の抗体検査及び予防接種（抗体検査で陰性の方を対象とする）が受けられるクーポン券が住民票のある市町村役場から発行されます。対象者の方は、まずは抗体検査の実施をお願いいたします。クーポン券の発行等についてはお住まいの市町村役場にお問い合わせください。

【無料の風しんの抗体検査について】

対象者・高知県内在住（住所を有する者）の妊娠を希望する女性

- ・妊娠を希望する女性または風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者など（生活空間を同一にする頻度が高い方。婚姻の届けを出していないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある方を含む）

検査受付：実施医療機関ごとに異なりますので、受診を希望する医療機関に事前にお問い合わせください（住所を証明する書類（運転免許証や健康保険被保険者証等）を持参ください）。

検査結果：検査後1～2週間後に郵送もしくは再来院にてお知らせいたします。

- 厚生労働省「風しんの追加対策について」（風しん抗体検査・風しん第5期定期接種受託医療機関）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

- 無料の風しん抗体検査の実施及び抗体検査の委託を受けた医療機関（高知県健康対策課ホームページ）

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130401/2020051200219.html>

- 風しんの追加的対策 Q&A（対象者向け）<https://www.mhlw.go.jp/content/000493833.pdf>

- 風しん Q&A2018年1月30日改訂版(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/rubellaqa.html>

★高知県の新型コロナウイルス感染症情報

高知県庁ホームページ : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/111301/info-COVID-19.html>

高知県の新型コロナウイルス感染症陽性者数

日付		陽性者	フォローアップ センター	死亡者
10/17	月	62	28	2
10/18	火	220	9	1
10/19	水	138	23	0
10/20	木	113	13	1
10/21	金	129	17	0
10/22	土	139	17	1
10/23	日	118	22	1
10/24	月	67	26	0
10/25	火	269	25	0
10/26	水	167	28	0
10/27	木	152	12	1
10/28	金	128	24	0
10/29	土	139	19	0
10/30	日	131	17	0
10/31	月	47	13	1
11/1	火	265	16	0
11/2	水	180	26	0
11/3	木	172	24	0
11/4	金	77	37	0
11/5	土	275	21	1
11/6	日	166	36	0
11/7	月	107	34	0
11/8	火	283	21	0
11/9	水	278	38	1
11/10	木	284	35	0
11/11	金	273	37	1
11/12	土	267	34	0
11/13	日	200	44	0
総計		107,314	1,172	312

総計はR2年2月28日以降の報告者数

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生環境研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869

この情報に記載のデータは2022年11月14日現在の情報により作成しています。調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがありますが、その場合週報上にて訂正させていただきます。

★高知県感染症情報
疾病別・地域別報告数

高知県感染症情報(56定点医療機関)

		第45週 令和4年11月7日(月)～令和4年11月13日(日)							高知県衛生環境研究所			
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(44週)	高知県(45週末累計) R4/1/3～R4/11/13	全国(44週末累計) R4/1/3～R4/11/6
インフルエンザ	インフルエンザ		1					1 (0.02)	()	270 (0.06)	19 (0.41)	2,880 (0.59)
小児科	咽頭結核熱			2			1	3 (0.11)	3 (0.11)	248 (0.08)	294 (10.50)	22,088 (7.04)
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			5		1		6 (0.22)	10 (0.37)	1,196 (0.38)	283 (10.11)	43,615 (13.90)
	感染性胃腸炎	2	6	16	3	3	1	31 (1.15)	27 (1.00)	7,664 (2.44)	3,052 (109.00)	512,271 (163.25)
	水痘			1	2	1	1	5 (0.19)	()	271 (0.09)	116 (4.14)	9,790 (3.12)
	手足口病		4	2		1	9	16 (0.59)	16 (0.59)	2,368 (0.75)	323 (11.54)	148,118 (47.20)
	伝染性紅斑			1		1		2 (0.07)	2 (0.07)	50 (0.02)	25 (0.89)	1,672 (0.53)
	突発性発疹		2	3		1	2	8 (0.30)	7 (0.26)	796 (0.25)	402 (14.36)	41,054 (13.08)
	ヘルパンギーナ							()	1 (0.04)	645 (0.21)	103 (3.68)	34,199 (10.90)
	流行性耳下腺炎							()	()	102 (0.03)	21 (0.75)	4,072 (1.30)
	RSウイルス感染症	3	2	22	4	6	8	45 (1.67)	53 (1.96)	2,681 (0.85)	998 (35.64)	106,509 (33.94)
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	2 ()	()	143 (0.21)
	流行性角結膜炎			2				2 (0.67)	()	130 (0.19)	18 (6.00)	5,341 (7.72)
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	7 (0.01)	5 (0.63)	260 (0.55)
	無菌性髄膜炎							()	1 (0.13)	14 (0.03)	1 (0.13)	358 (0.75)
	マイコプラズマ肺炎			2				2 (0.25)	1 (0.13)	14 (0.03)	10 (1.25)	295 (0.62)
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)							()	()	()	()	26 (0.05)
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)							()	()	()	9 (1.13)	87 (0.18)
計 (小児科定点当たり人数)	5 (2.50)	15 (2.10)	56 (5.77)	9 (4.50)	14 (7.00)	22 (4.40)	121 (4.32)			16,458	5,679 (201.02)	932,778
前週 (小児科定点当たり人数)	6 (3.00)	14 (2.00)	59 (6.33)	5 (2.50)	10 (5.00)	27 (5.40)		121 (4.40)				

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(57定点医療機関) 定点当たり人数

定点当たり		第45週										
定点名	保健所	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計	前週	全国(44週)	高知県(45週末累計) R4/1/3～R4/11/13	全国(44週末累計) R4/1/3～R4/11/6
インフルエンザ	インフルエンザ	0.09						0.02		0.06	0.41	0.59
小児科	咽頭結核熱			0.22			0.20	0.11	0.11	0.08	10.50	7.04
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎			0.56		0.50		0.22	0.37	0.38	10.11	13.90
	感染性胃腸炎	1.00	0.86	1.78	1.50	1.50	0.20	1.15	1.00	2.44	109.00	163.25
	水痘			0.11	1.00	0.50	0.20	0.19		0.09	4.14	3.12
	手足口病		0.57	0.22		0.50	1.80	0.59	0.59	0.75	11.54	47.20
	伝染性紅斑			0.11		0.50		0.07	0.07	0.02	0.89	0.53
	突発性発疹		0.29	0.33		0.50	0.40	0.30	0.26	0.25	14.36	13.08
	ヘルパンギーナ								0.04	0.21	3.68	10.90
	流行性耳下腺炎									0.03	0.75	1.30
	RSウイルス感染症	1.50	0.29	2.44	2.00	3.00	1.60	1.67	1.96	0.85	35.64	33.94
眼科	急性出血性結膜炎											0.21
	流行性角結膜炎			2.00				0.67		0.19	6.00	7.72
基幹	細菌性髄膜炎									0.01	0.63	0.55
	無菌性髄膜炎								0.13	0.03	0.13	0.75
	マイコプラズマ肺炎			0.40				0.25	0.13	0.03	1.25	0.62
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)											0.05
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)										1.13	0.18
計 (小児科定点当たり人数)	2.50	2.10	5.77	4.50	7.00	4.40	4.32			201.02		
前週 (小児科定点当たり人数)	3.00	2.00	6.33	2.50	5.00	5.40		4.40				

疾病別・年齢別報告数

高知県感染症情報(57定点医療機関) 疾病別・年齢別報告数

第45週

定点 (定点数)	疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	
インフルエンザ 内科・小児科 (4)	インフルエンザ	1																				1	
定点 (定点数)	疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～							
小児科 (28)	咽頭結膜熱	3		1	1	1																	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6						1	2						1	2							
	感染性胃腸炎	31		3	5	4	2	1	3	3		4		6									
	水痘	5				1		1	1			1	1										
	手足口病	16			8	4	2	2															
	伝染性紅斑	2				1	1																
	突発性発疹	8			6	1	1																
	ヘルパンギーナ																						
	流行性耳下腺炎																						
	RSウイルス感染症	45	5	4	14	9	8	4							1								
定点 (定点数)	疾病名	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～		
眼科 (3)	急性出血性結膜炎																						
	流行性角結膜炎	2																1					
定点 (定点数)	疾病名	合計	0歳	～4歳	～9歳	～14歳	～19歳	～24歳	～29歳	～34歳	～39歳	～44歳	～49歳	～54歳	～59歳	～64歳	～69歳	70歳～					
基幹 (8)	細菌性髄膜炎																						
	無菌性髄膜炎																						
	マイコプラズマ肺炎	2											1									1	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)																						
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)																						

病別年次報告数推移グラフ(インフルエンザ定点・小児科定点・眼科定点)

高知県感染症情報 疾病別年次報告数推移(2022年 第45週)

